

文化、芸能関係記事 関係者各位

日本映画撮影監督協会（JSC）、2019年度 第63回三浦賞（劇場用映画新人撮影賞）及び
第28回JSC賞（劇場用映画以外の撮影賞）が決定しましたのでお知らせいたします。

三浦賞

受賞撮影監督：重森 豊太郎（しげもり とよたろう）

受賞対象作品：『生きてるだけで、愛。』監督 関根 光才

出演：趣里、菅田将暉、田中哲司、西田尚美、松重豊、他

製作プロダクション：スタイルジャム

受賞理由：16ミリフィルムで撮影し、その表現力を最大限に使い、赤色を効果的に使っているなど、撮影技術が演出に大きく寄与していること、主人公の登場と最後の見せ方に撮影の工夫が見えるなどの点が評価された。

受賞者プロフィール：

1970年生まれ（49歳）日本映画学校卒業。撮影助手として日本映画の撮影監督を代表する藤石修、渡部真氏などにつき影響を受けた。2001年よりカメラマンとして活動。劇映画の他TVCM、MVなど多数あり。本作の他『蘇りの血』（監督 豊田利晃）、『モンスターズクラブ』（監督 豊田利晃）『I'M FLASH!』（監督 豊田利晃）などがある。

JSC賞

当年の該当作品はなかった。

ホームページアドレス <http://www.jsc.or.jp>

お問い合わせメールアドレス info@jsc.or.jp